

# やまぐち

YAMAGUCHI

平成20年11月17日  
編集・発行 広報やまぐち編集部

## ★? まちかど交通安全クイズ! ★

前に大きな道路案内板があります。

q.1 ここはどここの交差点でしょう。

q.2 車が左折するとどんな危険がありそうですか。(いくつでもよい)



# も～やっこ祭 2008(夏)

2008年度「も～やっこ祭」事務局長 福田 澄夫

8月9日、今夏も成功裏に終えることができました。これも皆様のご協力があったからこそと心より感謝しております。盆踊りを中心に参加スタッフ約400名で沢山の企画で盛り上げることができました。5つの団体に加え、南山大学（聖南祭スタッフ）の若い力が今年の大きな力になりました。

昨年の反省点を今年に活かしたつもりですが、も～やっこ祭を終えた今、実行委員会でも今年の反省を行っています。来年に反映させるために是非とも忌憚のないご意見をお待ちしています。

05年の万博をなんとか盛り上げようとしてきた「も～やっこ祭」も万博を経た今日、目指すことは「お隣ご近所と仲良くする」を発展させた「地域コミュニティづくり」にあるのではないのでしょうか。それが、「住んでてよかった私たちの町づくり」であり、そうなったときに本当の「も～やっこ」といえるでしょう。



みんな準備しています



開会のことば



オープニング



回車でお出迎え



屋台町も準備OK!



三三線日の風船つり

竹細工しています



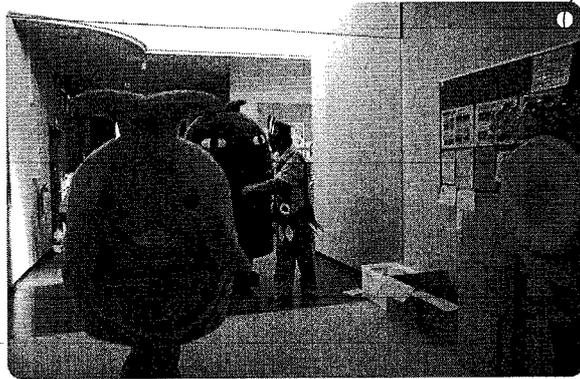
スタンプラリー抽選会



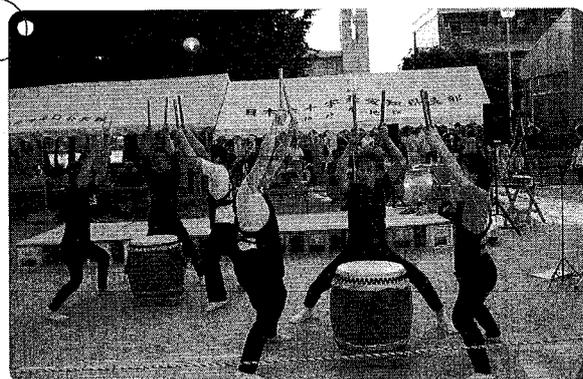
エコルームで



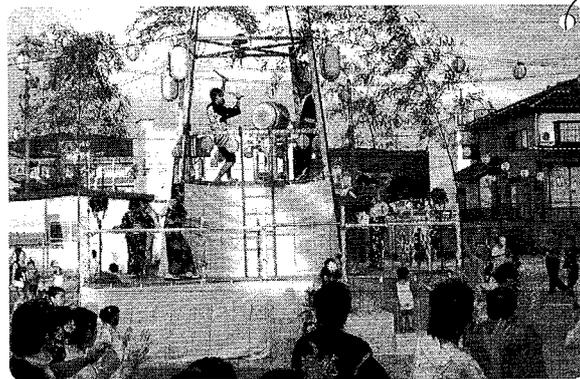
モリコロも応援



和太鼓の熱演



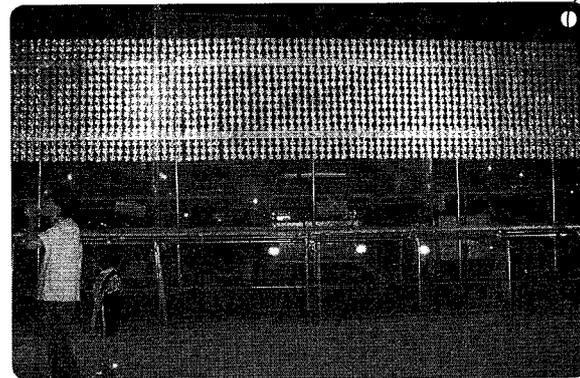
盆踊り



聖南祭スタッフも踊る



風車のライトアップ



幡山小のトーチ



お楽しみ抽選会二等賞



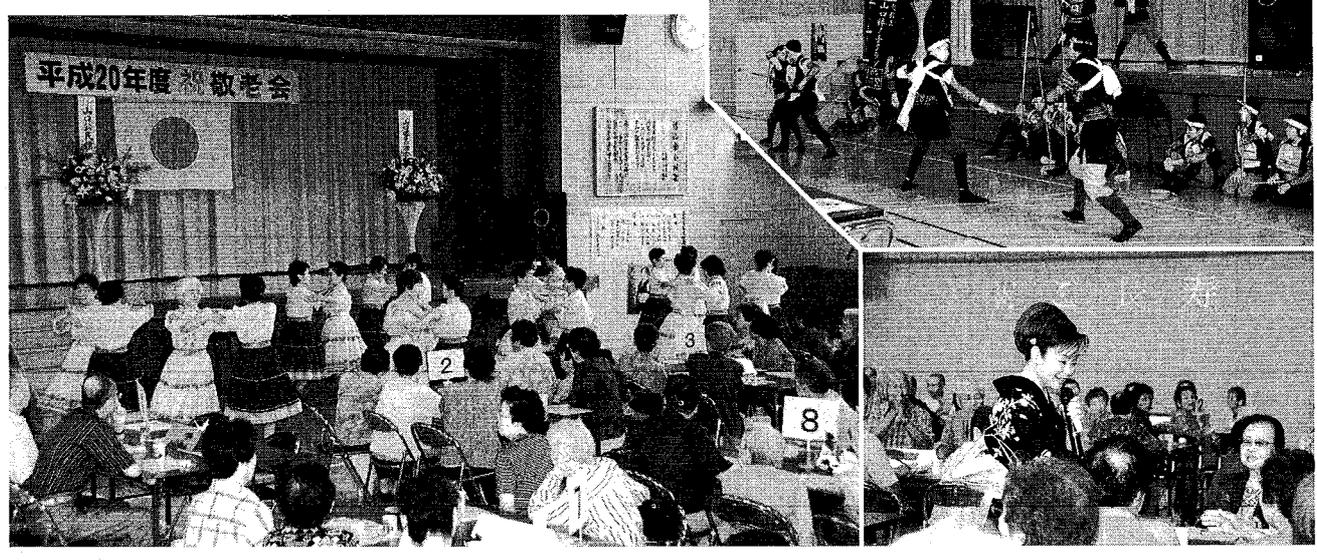
# 社会福祉協議会山口地区社協 活動報告

やまぐちの福祉  
第40号  
瀬戸市社会福祉協議会  
山口地区社協

## 敬老会

- 平成 20 年 9 月 15 日(月)  
9 時 30 分～ 12 時 30 分
- 幡山東小学校
- 参加者…147 名 (対象者 550 名)

▶今年の敬老会は、「葵かを里」ショーをメインアトラクションとして、児童の手紙の朗読、オリーブの会の皆さんのフォークダンス、棒の手教室の演舞などで楽しんでいただきました。抽選会も、ささやかな景品にもかかわらずたいへん喜んでいただけた様子でした。



## ふれあいタイム 2回目

- 平成 20 年 10 月 16 日(木)  
午後 3 時～ 4 時 30 分
- 山口公民館
- 参加者…56名 (小学生 46名、大人 10名)

▶今回の制作コーナーは、子どもたちがたくさん集めてくれたプルトップを使って、くねくね動く「へび」を作りました。次回12月4日(木)のふれあいタイムでも、制作コーナーに「へび」の材料を用意します。



ワーイ、回ったよ♪



何点入ったかな？

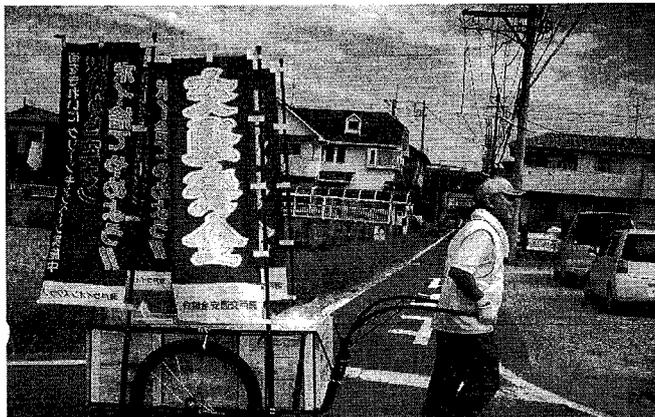


サイコロの目が気になります。

ゴミキャラバン隊  
出陣!

9月14日(日)第1回ゴミキャラバン隊の出陣を行いました。

当日は、山口駅前広場をスタートに、まちづくり協議会員の有志21名が参加し、修復したリヤカーにのぼりを立て、赤い帽子・黄色のベストのユニホーム姿で環境美化(ゴミ拾い)活動を行いました。今回は、田中町→柳ヶ坪町→池田町→石田町のコースで、ゴミ袋30数袋・不法投棄物5縛りのごみが集まりました。



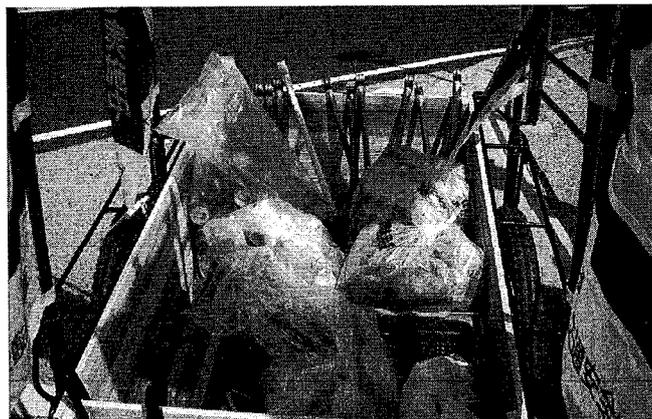
活動するゴミキャラバン隊員

生活道路はきれいでしたが、幹線道路(市道山口線、山口川堤道路、万博記念公園線)のポイ捨てごみが多くマナーの悪さが目立ちました。

今後も継続的に山口連区地内にごみキャラバン隊を繰出したいと思います。住民方のご支援、ご賛同いただける方のご参加をお待ちしています。



キャラバン隊のみなさん



集めたごみ

散策路の名称が決まったよ!

5月より回覧・河川敷の清掃時等で募集をしておりました「山口川散策路」の名称募集にたくさんの応募をいただきありがとうございました。まちづくり協議会1部会の部員さんの選定により決定しました。名前は「も～やっこ広場」です。

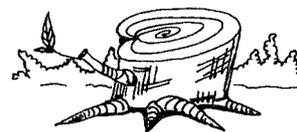
「も～やっこ」とは『もやいの心』、昔から田畑などで働く時に、農機具などを貸したり借りたりしながら、皆で力をあわせて作業をしたことから「も～やっこ」という言葉はなりたっているのだそうです。子供の頃、よく親からおもちゃを「兄弟でも～やっこしてつかやあ～」といわれたものです。そんな心を忘れないようにみんなの「も～やっこ広場」を楽しんで使ってください。

命名者・竹橋義明さん  
(大坂町)

左岸「南も～やっこ広場」

右岸「北も～やっこ広場」

です



平成 20 年度 山口区民運動会

体育部長 山田賢一郎

10月19日(日)に山口公民館グラウンドにおいて「平成20年度山口区民運動会」が行われました。

当日は雲ひとつない晴天に恵まれて、みなさん楽しい一日となりました。

本年度は町内別対抗競技だけでなく、自由参加の競技へもたいへん多くの方に参加していただきました。また、応援の方も熱の入った応援をしてみえました。終了時間が少し予定より遅くなってしまいましたが、大きなケガもなく、たいへん盛り上がった運動会になりました。

優勝されました上之山町1・2丁目の皆様おめでとうございます。来年も連覇を目指してがんばってください。また、惜しくも優勝を逃した他の町内の皆様も来年こそは優勝できるようがんばってください。

最後になりましたが、区民・選手の皆様、町内役員・運営委員の方々本当にありがとうございました。

平成 20 年度 山口区民運動会 成績表

順位	町名	得点
優勝	上之山町1・2丁目	22
準優勝	若宮町	18
3位	柳ヶ坪町	16
4位	八幡町	12
5位	上之山町3丁目	12
6位	屋戸町	11
7位	池田町	10
8位	サンヒル上之山	10 (
9位	吉野町	10
10位	大坪町	10
11位	掛下町	10
12位	矢形町	10
13位	山口町	10
14位	大坂町	10
15位	石田町	9
16位	北宝ヶ丘町	8
17位	田中町	8
18位	南宝ヶ丘町	7
19位	今林町	7

開会式で宣誓



全員で準備運動



大縄を飛んでいます



家族とともに



●健康チェックもします



●綱引きでガンバル



●次はまかしてネ



●優勝の上之山1・2



平成20年度  
**棒の手教室**  
講師 居川 昌之

棒の手教室は、明治時代より山口地域に伝わる郷土芸能「山口起倒流棒の手」を地域に広め、継承していくことを目的として、地域の小学生から大人までを対象に、昭和52年(1977年)に第1回を開催以来31

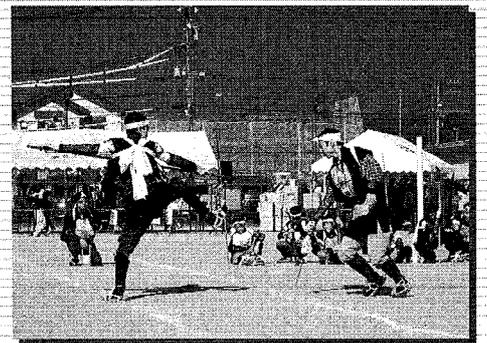
年間、毎年夏休み期間を利用し、活動を続けてまいりました。

棒の手教室の活動は、山口公民館所属の棒の手クラブの会員に指導を委託し、新たに棒の手の型を習い、自ら練習を重ねることにより、己の技に磨きをかけることです。

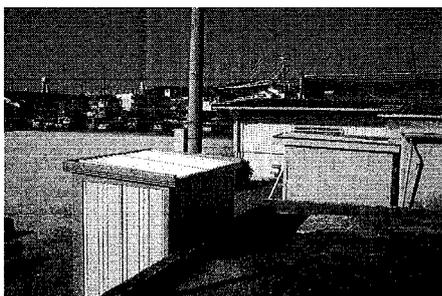
また、始まりの挨拶や道具の準備、終わりの挨拶、道具の片付けなどを通して日常生活でも大切な礼節を身につける等、子供たちにとって貴重な経験をする場でもあります。

今年も、講師3名、受講生16名の体制で、開講式も含めて、20回以上の練習を重ねてまいりました。

練習の成果は、山口公民館が承認した行事への参加を行うことを原則とし、今年も、山口区民運動会(10月19日)や敬老会(9月15日)などで発表披露しています。



**困っています**



公民館にはいろいろな施設があります。その内の弓道場は現在倉庫として利用され、盆踊りに使用するやぐらの材料が保管されています。この倉庫は出入りができないように塞いでありますが、これを破壊し中へ入って遊んでいる子どもさんがいます。また、自治会の倉庫の屋根に登って遊ぶ子もいます。そのために屋根がゆがみ雨漏れの原因にもなっています。事務員が見つけた時は注意をしていますが、ご家庭でもお子さんに危険な遊びをしないよう話してください。

## 皆さん有難うございました！

連区の皆さんには、例年に無いメチャクチャ暑い時期に、町内の一斉清掃や、河川の草刈で見事と言うほど綺麗にして頂きました。多くの方に汗を流して頂いたお陰で、他の連区に誇れる「山口」になったと思います。有難うございました。

一方、災害から私たちの町を守ろうと9月28日、夕方の災害を想定した訓練に多くの参加（おおよそ300名）を頂き、危機意識の高さに驚かされました。（助ける立場の人が多く存在することの頼もしさをひしひしと感じました。）

今後の自治会の事業は、12月27日に年末の特別警戒を計画しております。関係団体並びに、担当にはご多用の時期ですが、ご協力願います。



## ★? まちかど交通安全クイズの答え! ★

前に大きな道路案内板があります。

- A.1 ドライバーから見て、左の向こう側にガソリンスタンドがある今林交差点です。
- A.2
  - ・横断する歩行者や自転車がありました。
  - ・またスタンドから出てくる（矢印方向）車もあるかもしれません。



「慣れた道でもいつも安全とは限りません。車は手前で止まれる様にスピードを充分落としましょう。歩行者たちもルールを守るだけでなく、自分で安全を確かめましょう。」



実りの秋になりました。6月に植えたサツマイモはつるや葉を伸ばし畑を覆っています。子どもが早く掘り出して大学イモやてんぷらにしようと言っています。サトイモも株や背丈が大きく食べ頃になり、イカと煮ておいしくいただこうと思っています。

いずれにしても、天高く馬も肥えるし、人間も肥える秋ですね。運動をして肥え過ぎないように気をつけたいと思います。  
広報やまぐち編集部 伊藤